



# 2025年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月8日

上場会社名 荏原実業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6328 URL <https://www.ejk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員兼COO (氏名) 石井 孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 総合企画室長 (氏名) 大野 周司

TEL 03-5565-2885

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	14,504	5.4	3,002	5.5	3,050	5.2	2,118	5.6
2024年12月期第1四半期	13,762	2.8	2,846	14.8	2,899	16.3	2,005	16.4

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 1,559百万円 (45.1%) 2024年12月期第1四半期 2,840百万円 (31.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	178.13	
2024年12月期第1四半期	168.04	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	47,331	24,271	51.3
2024年12月期	42,996	23,461	54.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 24,271百万円 2024年12月期 23,461百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期		47.50		47.50	95.00
2025年12月期					
2025年12月期(予想)		60.00		60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2025年12月期(予想)年間配当金の内訳 普通配当100円 記念配当20円(創業80周年記念配当)

## 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	6.7	4,500	5.8	4,650	4.7	3,300	4.5	276.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

## (4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年12月期1Q	12,930,000 株	2024年12月期	12,930,000 株
期末自己株式数	2025年12月期1Q	1,052,654 株	2024年12月期	1,007,954 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年12月期1Q	11,893,047 株	2024年12月期1Q	11,936,496 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式数には、従業員持株会信託型ESOPの信託口が保有する当社株式を含めております。なお、当第1四半期連結会計期間末において当該信託口が保有する当社株式はありません。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料等の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2025年1月1日から2025年3月31日まで)におけるわが国経済は、企業の堅調な設備投資を背景とした緩やかな回復基調が続いたものの、物価上昇に伴う個人消費の伸び悩みや国際情勢の影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境装置機械業界においては、公共分野では水インフラ設備の更新・整備需要や雨水排水施設などの防災・減災需要が安定的に推移し、民間分野では設備投資が堅調に推移しております。

このような事業環境のもと、当社グループは中期経営計画「EJ2027」において以下を基本方針とし、特に「防災・減災」、「蓄電池」、「水産」の3つを注力領域として、企業価値の向上を目指しております。

- ・ 既存事業の強化
- ・ 新領域の探索
- ・ 経営基盤の充実

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の受注高は81億53百万円(前年同期比19.0%減)、売上高は145億4百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は30億2百万円(前年同期比5.5%増)、経常利益は30億50百万円(前年同期比5.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億18百万円(前年同期比5.6%増)となりました。

セグメントごとの状況は、次のとおりであります。

#### メーカー事業

環境関連製品の製造・販売を手掛ける当セグメントの受注高においては、計測分野で半導体産業向けの需要の一部回復が見られたものの、水処理プラント及び脱臭の両分野では前年同期に計上した大型案件の反動により減少し、セグメント全体では前年同期比41.2%減の11億73百万円となりました。一方、売上高は医療分野で官公庁向けの需要が増加したことにより、前年同期比5.4%増の22億76百万円となりました。セグメント利益は、売上高の増加に伴い、前年同期比9.5%増の5億82百万円となりました。

#### エンジニアリング事業

上下水道向けの設計・施工を手掛ける当セグメントにおいては、水インフラ設備の更新・整備需要に加えて、雨水排水施設などの防災・減災需要が安定的に推移したものの、受注高は前年同期の大型案件の反動により、前年同期比23.9%減の39億19百万円となりました。一方、売上高は高水準の期首受注残高を背景とした順調な工事進捗により、前年同期比18.2%増の91億31百万円となりました。セグメント利益は、売上高の増加に伴い、前年同期比10.5%増の21億59百万円となりました。

#### 商社事業

主にポンプ、冷凍機、空調機器などを商社として販売する当セグメントにおいては、民間分野の設備投資が堅調に推移し、受注高は前年同期比4.9%増の30億60百万円となりました。一方、売上高は期首受注残高に長納期の案件が多かった影響により、前年同期比20.2%減の30億96百万円となりました。セグメント利益は、売上高の減少に伴い、前年同期比15.2%減の5億85百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
メーカー事業	1,173	58.8	3,641	92.2
エンジニアリング事業	3,919	76.1	17,964	94.7
商社事業	3,060	104.9	5,793	120.7
合計	8,153	81.0	27,399	98.8

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は473億31百万円となり、前連結会計年度末と比べ43億34百万円の増加となりました。当社グループの売上高は、例年、地方自治体の年度末にあたる3月に集中する傾向があり、受取手形、売掛金及び契約資産が39億20百万円増加したこと、現金及び預金が13億3百万円増加したこと、一方で、保有株式の時価下落等に伴い投資有価証券が7億42百万円減少したこと等が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は230億59百万円となり、前連結会計年度末と比べ35億24百万円の増加となりました。資産合計と同様の理由により、支払手形及び買掛金が27億98百万円増加したこと、また、未払法人税等が4億20百万円増加したこと、賞与引当金4億15百万円を計上したこと等が主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は242億71百万円となり、前連結会計年度末と比べ8億10百万円の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により21億18百万円増加したこと、一方で、剰余金の配当により5億66百万円減少したこと、保有株式の時価下落等に伴いその他有価証券評価差額金が5億58百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月10日付「2024年12月期決算短信」において公表いたしました2025年12月期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,862	16,166
受取手形、売掛金及び契約資産	13,910	17,830
商品及び製品	1,426	1,235
仕掛品	433	408
未成工事支出金	109	34
原材料及び貯蔵品	599	587
その他	676	602
貸倒引当金	△56	△56
流動資産合計	31,962	36,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,811	3,812
減価償却累計額	△2,228	△2,257
建物及び構築物(純額)	1,583	1,555
機械装置及び運搬具	212	224
減価償却累計額	△155	△160
機械装置及び運搬具(純額)	56	63
工具、器具及び備品	790	782
減価償却累計額	△669	△665
工具、器具及び備品(純額)	120	116
土地	1,356	1,547
建設仮勘定	14	41
その他	34	34
減価償却累計額	△10	△12
その他(純額)	23	21
有形固定資産合計	3,154	3,345
無形固定資産	90	89
投資その他の資産		
投資有価証券	6,437	5,695
保険積立金	482	496
投資不動産(純額)	634	631
繰延税金資産	29	38
その他	308	329
貸倒引当金	△103	△103
投資その他の資産合計	7,788	7,086
固定資産合計	11,034	10,521
資産合計	42,996	47,331

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,041	15,839
短期借入金	1,010	990
未払法人税等	696	1,116
未払消費税等	242	488
契約負債	1,326	1,578
賞与引当金	-	415
工事損失引当金	49	44
その他	1,139	919
流動負債合計	17,506	21,391
固定負債		
繰延税金負債	1,535	1,231
役員退職慰労引当金	158	146
退職給付に係る負債	173	154
その他	161	136
固定負債合計	2,029	1,668
負債合計	19,535	23,059
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,001	1,001
資本剰余金	896	896
利益剰余金	19,895	21,446
自己株式	△2,124	△2,306
株主資本合計	19,668	21,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,776	3,218
退職給付に係る調整累計額	15	15
その他の包括利益累計額合計	3,792	3,233
純資産合計	23,461	24,271
負債純資産合計	42,996	47,331

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	13,762	14,504
売上原価	9,112	9,650
売上総利益	4,649	4,854
販売費及び一般管理費	1,803	1,852
営業利益	2,846	3,002
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	29	36
投資不動産賃貸料	25	26
その他	14	3
営業外収益合計	69	67
営業外費用		
支払利息	1	2
不動産賃貸費用	11	10
為替差損	2	1
その他	0	3
営業外費用合計	16	18
経常利益	2,899	3,050
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1
特別利益合計	-	1
特別損失		
固定資産処分損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前四半期純利益	2,899	3,052
法人税、住民税及び事業税	999	1,062
法人税等調整額	△106	△128
法人税等合計	893	933
四半期純利益	2,005	2,118
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,005	2,118

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	2,005	2,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	835	△558
退職給付に係る調整額	△1	△0
その他の包括利益合計	834	△558
四半期包括利益	2,840	1,559
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,840	1,559
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当第1四半期連結累計期間において、当該会計方針の変更が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	メーカー事業	エンジニア リング事業	商社事業			
売上高						
官公庁	1,263	7,522	991	9,776	-	9,776
民間	897	201	2,886	3,985	-	3,985
顧客との契約から生じる収益	2,160	7,724	3,877	13,762	-	13,762
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	2,160	7,724	3,877	13,762	-	13,762
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,160	7,724	3,877	13,762	-	13,762
セグメント利益	531	1,954	691	3,177	△331	2,846

(注)1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年1月1日至2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	メーカー事業	エンジニア リング事業	商社事業			
売上高						
官公庁	1,403	8,784	307	10,494	-	10,494
民間	873	347	2,789	4,010	-	4,010
顧客との契約から生じる収益	2,276	9,131	3,096	14,504	-	14,504
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	2,276	9,131	3,096	14,504	-	14,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	2,276	9,131	3,096	14,504	-	14,504
セグメント利益	582	2,159	585	3,327	△325	3,002

(注)1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	59百万円	57百万円